2026 年 10 月 15 競技監督

もてぎロードレース選手権 第４戦　ブリーフィング資料

【１】走行時の注意について

１）　脊椎/胸部プロテクターは、レギュレーションに合致した物を使用して下さい。
２）　**３０歳以下５０歳以上**のライダーはエアバックの着用が義務です。
３）　スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行して下さい。また、各コーナーでレコードラインと接近する場所を走行する時は、お互いに注意して追突等がないように走行して下さい。
４）　ピットレーンは**６０km/h 以下**で走行して下さい。
５）　**予選時間は２０分間です。**
６）転倒および車両トラブル等で停止した場合、ガードレール後ろの安全な場所に移動するまでは、ヘルメットを脱がないようにしてください。

【２】フラッグ・ライトパネルの運用について

１） ライトパネルが各ポストに設置されています。
フラッグ（旗表示）の補助表示として使用されます。
もてぎロードレースでは「黄旗１本」「黄旗２本の振動表示」「緑旗」「赤旗」「赤ストライプ付黄旗」、「赤い斜め十字の入った白旗」が主に使用されます。

２） 各走行の１周目はポスト位置確認のため、全ポストで「緑旗」を振動表示します。
チェッカーフラッグはメインフラッグ台から提示されます。
※メインフラッグ台下のピットウォールからも提示。

３）チェッカーフラッグ提示後の黄色旗運用について
走行終了時のチェッカーフラッグ提示後、コントロールラインを最初に通過したライダーに合わせて、各ポストで黄旗の１本静止が提示されます。
チェッカーフラッグ提示後の黄旗提示目的は、走行の終了時にチェッカーフラッグの見落としによるダブルチェッカー防止の為、チェッカーフラッグを受けたライダーに対して各ポストでサービスフラッグとして 「黄旗の静止提示」を行います。
但し、走行終了直後の複数台による団子状態の場合は、黄旗の静止提示は状況を見て運用を行います。

４）インフォメーションパネルについて
「RIDE THROUGH ペナルティー」「PIT STOP ペナルティー」「ブラックフラッグ」「オレンジボール」がゼッケン番号とともに表示されます。
※メインフラッグ台でも同内容が提示されます。
※オレンジボールとブラックフラッグはライトパネルにも表示されます。

【３】決勝スタート進行について

１） 詳細は、別紙のスタート進行表を参照にして下さい。
ウォームアップラップ開始３分前になりましたらメカニック２名以外はグリッド上より退去。

２） レッドライトが点灯してから消灯するまでの間に前進したら JumpStart と判定します。
（一旦前進してから止まっても有利不利に関わらず JumpStart と判定します。）
※周囲の選手につられて飛び出さないように注意して下さい。

３）JumpStart のペナルティーは、ライドスルーペナルティーとします。
ライドスルーペナルティーについては、『RIDE THROUGH』の文字の下にゼッケン番号を記した一体型の黄色のボードがメインフラッグ台と５コーナー手前右側の 4.6 番ポストから提示されます。
当該ライダーは、ピットレーンに入り速度制限を遵守し、途中で停止する事なくコースインして下さい。

【４】NEO STANDARD 宛

１）**予選走行時も必ず腕章を右腕に着けて走行して下さい。**
２）決勝スタート時に走行するライダーは、予め**赤色の腕章を着けてサイティングラップへ出走して下さい。**
３）２名登録しているチームは２番目に走るライダーが黄色の腕章を着けて走行して下さい。
１名登録のチームは決勝レース中にピット作業エリアにて、黄色の腕章に付け替えて下さい。
４）参加受付を完了したライダーもしくはピットクルーのみ補助を行うことができます。
５）安全のため、ライダー交替、または、腕章を付け替える際には、**必ずエンジンを停止させて下さい。**

以上

ライダーズブリーフィング補足資料

① ピットレーン制限速度　計測開始ライン
（資料1−4項）





② ライトパネル設置個所（資料2−1項）

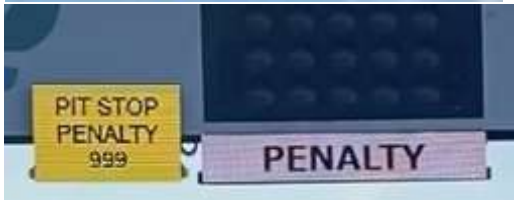


③ インフォメーションパネル表示内容（資料2−4項）









黄旗1本



黄旗2本振動相当

オイルフラッグ
（赤ストライプ付黄旗）



レッドクロス
（赤い斜め十字の入った白旗）



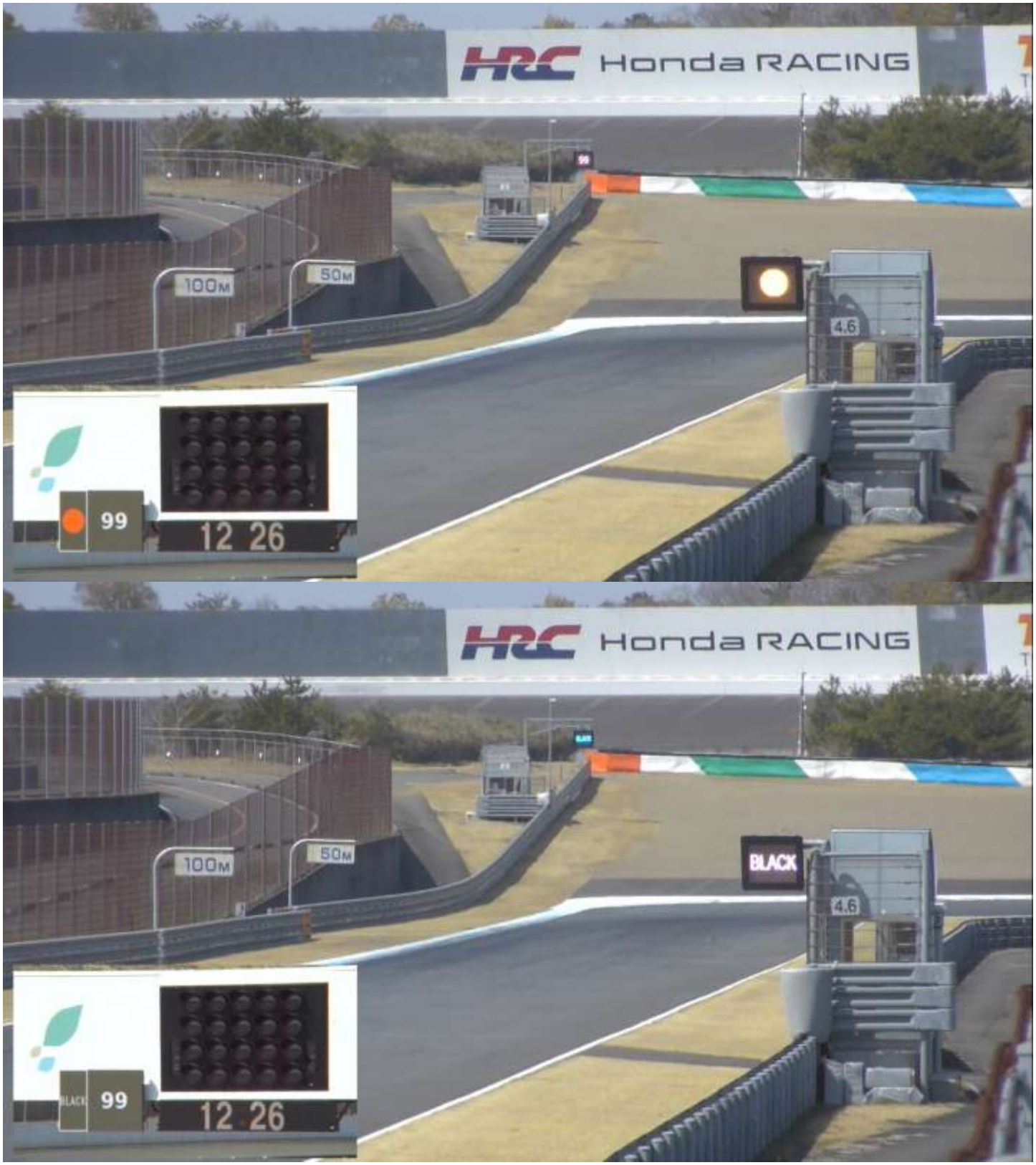
緑旗



赤旗







MOBILITY RESORT MOTEGI